平成 28 年度『復興と未来を担うグローバルリーダー育成事業』 7月12日 会津大学留学生との交流

平成28年7月12日 (火)、GL 部の生徒達が、台湾出身の留学生と交流するため会津大学を訪問しました。交流は午後4時半から5時半まで、会津大学講義等M10講義室で行われ、20名のGL 部の生徒が参加しました。

1. アイスブレーキング

はじめに、アイスブレーキングの活動を用意していただきました。その後、今回の交流の窓口である会津大学グローバル推進本部国際戦略室長 川口立喜准教授より、コミュニケーションの大切さと効果的なコミュニケーション方法について日本語を交えながら英語でお話しいただき、最後に「失敗を恐れず、一人最低一つは(留学生に対し)質問すること!」と激励していただきました。



2. 留学生による台湾紹介



二人の台湾出身の留学生が、スライドを使って英語で台湾の 紹介をしてくださいました。

地理、食べ物、夜市、観光名所から人気のドリンク、おすすめのお土産まで、9月に台湾を訪問する生徒達に向けて、身近な台湾をご紹介いただきました。ほぼ英語による紹介でしたが、親しみやすい内容であったため生徒達は興味を持って、真剣に聞き入っていました。

3. グループに別れて留学生に質問

その後生徒達は3つのグループに分かれ、各グループについていただいた留学生に質問をしました。初めは緊張からかなかなか言葉が出ませんでしたが、留学生のリードもあり、徐々に質問ができるようになりました。前もって考えておいた各自の課題研究についての質問を、身振り手振りを使ったり周りの助けを借りたりして、何とか伝えようとするうちに時間が来てしまいました。まだまだ話し足りない様子でしたが、生徒達は英語でコミュニケーションをする上で大きな刺激を受けたようです。

